



令和5年3月1日  
富士宮市立上野小学校  
学校だより 3月号



【学校教育目標】未来を創る子 ~地域から学び地域を愛する子~  
【育てたい資質・能力】新しい考えを創り出す力  
自己を振り返り、主体的に行動する力  
他者と協働する力

### 3. 11を忘れない

校長 佐藤 展彰

先月（2月）6日に、トルコ南部を震源とする大きな地震が起こりました。地震の揺れで建物が一瞬で倒れる映像や、がれきの山から生存者を捜索する映像がニュースで毎日のように流れ、被害の大きさを改めて実感しました。家族や住む場所を失ったトルコやシリアの皆さんの悲しみはどれほどでしょうか。想像するだけで、心が痛みます。



防災について発表する6年生

12年前の3月11日、日本では、あの未曾有の大惨事、東日本大震災が起きました。地震が発生した時刻、出張帰りの私は、ちょうど福島県上空を飛行機で飛んでいました。羽田空港着陸後の機内アナウンスで大地震だったということを知り、職場が心配です。まずは携帯で電話をしました。が、何回ダイヤルしても繋がりません。同僚にメールを送りましたが、こちらでも送信不能。空港から出発するバスも鉄道もすべて運休となり、空港から出ることすらできません。携帯のバッテリー残量もわずかとなったとき、目にとまったのが公衆電話でした。すでに大勢の人が並んでいます。財布の中にあっかもしれないテレホンカードを探しつつ、最後尾について前の様子をうかがうと…。

先頭の人が話し終わると、使っていたテレカを次の人に渡しています。次の人も電話が終わると次の人へというように、リレーのバトンのようにテレカが渡っていきます。話す時間も一人だいたい3分以内。それ以上話したい人は、いったん電話を切ってまた列の後ろの並び直しています。

私の番になりました。当然のように前の方がテレカを渡してくれたので、差し込んで電話を掛けました。電話が繋がって職場の無事を確認できたところで、ほっとしてテレカの残量を見ると、通話をしたのに減っていません。災害時にはテレカを使って無料で通話できることを、後で知りました。この時は、誰かがそのことを知っていて、それを次の見知らぬ誰かに伝えたのでしょうか。短い通話時間も、待っている人を意識してのことだと思えます。緊急時にみんなでお互いを助け合う精神が、日本の社会の中に息づいていることを強く感じた出来事でした。

地震を含めた災害には、自ら取り組む「自助」、地域で皆で協力して取り組む「共助」、行政や公的機関が取り組む「公助」の三つを合わせて対応することが必要とされています。学校でできることは、まずは「自分の命は、自分で守る」という「自助」の意識を徹底することです。予告なしの訓練も含め、年3回の避難訓練で、自分の命を守ることの大切さを教えます。そして、災害についての知識を深め、それに備える防災教育も進めています。今年の6年生の「わくわく学習」のテーマは、ずばり「防災」。修学旅行先の「そなエリア」での体験や地域の防災ボランティアの皆さんの講座から、地震の恐ろしさや日頃から災害に備えることの大切さを学びました。

次は、「共助」です。今年はコロナ禍で参加できませんでしたが、各地区で行われる防災訓練に子供たちが参加することで、災害時に保護者や地域の皆さんがどのような行動をするのかを肌で感じ、自分は何をしたらいいのかを学びます。災害時に小学生ができることは限られていますが、周囲を思いやる心、お互いに助け合う心は育てておきたいと考えます。

「天災は忘れたころにやってくる」と言われます。トルコ・シリアの地震は、東日本大震災の記憶を忘れかけていた私たちへの警鐘だったのかもしれない。3月11日が近づくにつれ、あの時のことをもう一度思い出し、災害への意識をより高めていかなければと、思いを新たにしています。

# 上野小に「感謝」「ありがとう」の気持ちが広がりました

## 感謝の会 9日(木)

地域・学校でお世話になっている方々をお迎えし、感謝の会を行いました。会の中で、代表の方々から、交通安全や清掃、読書の大切さについて温かいお言葉をいただきました。子供たちからは、感謝のメッセージカードを贈りました。子供たちは地域、保護者の皆様のこのような活動を通して感謝の気持ちを育てていくのだと実感する会になりました。



## 感謝の気持ちを込めた校舎内の飾り付け



6年生への感謝が校内に広がっています。

## ありがとうの会 22日(水)

この1年間、上野小のリーダーとしてがんばってくれた6年生に感謝の気持ちを伝える「ありがとうの会」を実施しました。新型コロナウイルス感染症対策を施し、体育館で実施しました。「6年生のみなさん、ありがとう」という思いがどの学年からも伝わりました。



## お祝いが届きました

6年生に上野地区社会福祉協議会より、卒業のお祝いが届けられました。今年度は小林秀実様が来校し、贈呈してくださいました。



## 2月に実施した行事等

- 学校図書館の蔵書充実のための寄付 : 三澤寺、常境寺、興徳寺の住職の皆様が来校されました。子供たちの希望も取り入れ充実させます。
- ミニロボプログラミング授業(6年) : ミニロボを操作する中で、6年生はプログラミングの学習を深め、3年生は興味関心を深めることができました。
- ミニロボチャレンジ講座(3年) : 令和4年度、最後の授業参観でした。
- 授業参観(全校) : 1年生が校内を一生懸命に案内していました。
- 上野幼稚園年長さん来校 : 5年生が表現運動の講座、6年生が防災学習と職業講話の講座を実施しました。
- 講師を招いての授業 : 毎年恒例、チョンマの会の皆様による「木竜うるし」の朗読劇を4年生が鑑賞しました。
- チョンマの会朗読劇(4年)

## 3月と4月の主な予定

各学年の日課変更は学年だよりで確認してください。

### 【3月】

- 1日(水) 芙蓉の集い
- 2日(木) スクールカウンセラー来校 ベルアルパック 委員会活動(4・5年)
- 6日(月) 学校司書来校
- 7日(火) 特4日課 学校司書来校
- 8日(水) 普4日課 朝トトロ
- 9日(木) 普4日課
- 10日(金) 普4日課(1~4年)  
卒業式総練習(5・6年) 5・6時間目
- 13日(月) 普4日課
- 14日(火) 交通安全紙芝居 普5日課
- 15日(水) 普4日課 給食最終日 学校司書来校  
学年末懇談会 13:30(1・2・3年) 14:40(4・5・6年)
- 16日(木) 普3日課 修了式
- 17日(金) 卒業式
- 27日(月) 離任式 ※今年度、離任式は実施いたしません

### 【4月】

- 7日(金) 新任式 始業式 入学式
- 10日(月) 普3日課
- 11日(火) 普3日課
- 12日(水) 給食開始
- 13日(木) 委員会活動 ベルアルパックの日
- 17日(月) 学校徴収金振替日
- 18日(火) 全国学力学習状況調査(6年)
- 19日(水) 学校と家庭をつなぐ会 学級懇談会
- 20日(木) 避難訓練 地域訪問・教育相談
- 21日(金) 地域訪問・教育相談
- 25日(火) 弁当の日 地域訪問・教育相談
- 26日(水) 地域訪問・教育相談
- 27日(木) 代表委員会

※予定につきましては、これからの状況により変更、延期、中止になることもあります。  
 ※学校だよりでは、主な行事のみ掲載しています。学年行事等は学年だよりでご確認ください。  
 ※学校ホームページでも、学校の情報をお伝えしていますので、ご覧ください。  
 学校 HP <http://www.fujinomiya-shizuoka.ed.jp/e-school/17ueno/>